

測量計算 (TS・GPS)

# A-SurveyPC

Windows

エース プロジェクト

2023/04

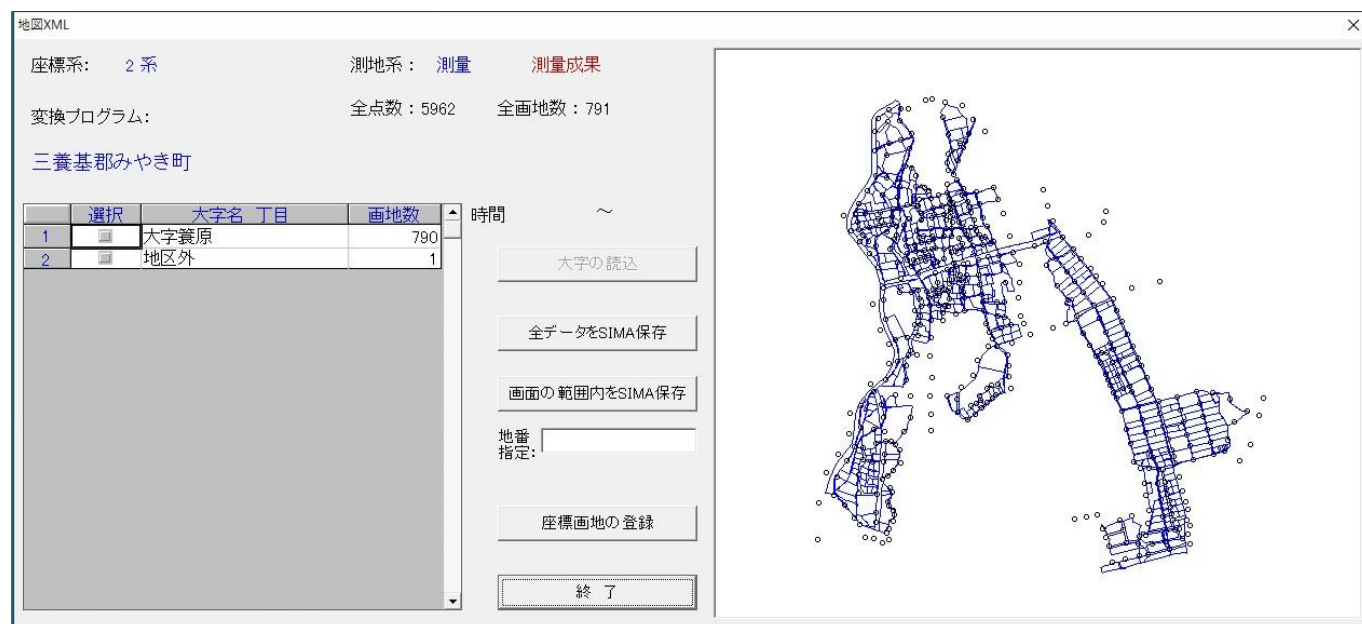
Ver2.66.3 で追加された機能を説明します。

- ・地図 XML の読込、画面の範囲内を SIMA 保存

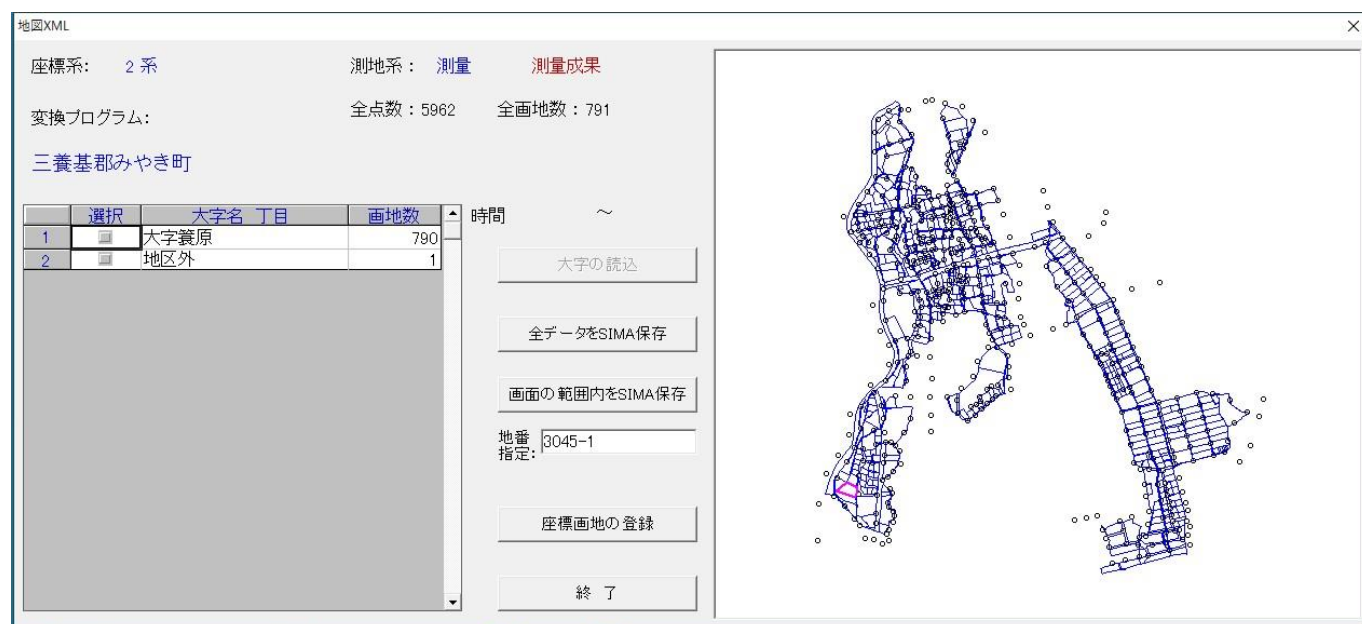
## 1、地図 XML の読込、画面の範囲内を SIMA 保存

少しでも処理を軽量化できないものかと、読み込んだ画面から範囲内のデータを、SIMA 保存を追加しました。

この画面にて、マウス操作で、拡大、移動が出来ます。  
更に今回から、基準点を○で表示しました。



地番指定に、地番名を入力すると(Enter キー)、その画地の位置を、マゼンタ色で表示します。



この様に、必要な範囲を拡大しておきます。  
○の基準点も、SIMA に保存されます。

地図XML

座標系: 2 系      測地系: 測量      測量成果

変換プログラム:      全点数: 5962      全画面数: 791

三養基郡みやき町

	選択	大字名 丁目	画地数
1	<input type="checkbox"/>	大字養原	790
2	<input type="checkbox"/>	地区外	1

時間 ~

大字の読込

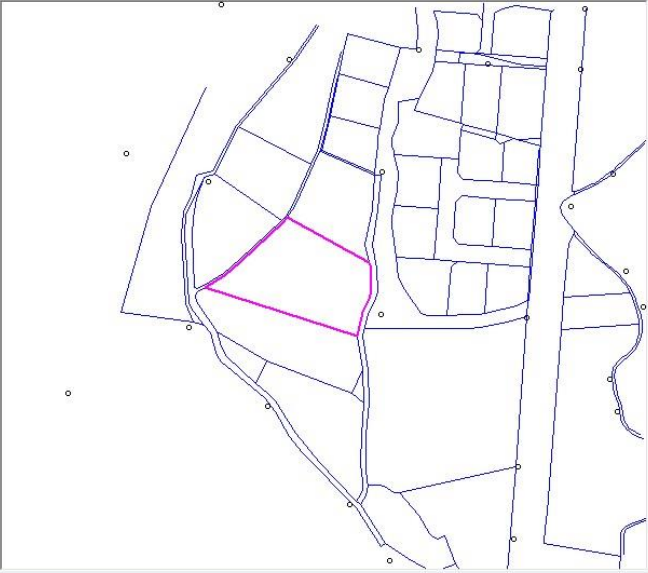
全データをSIMA保存

画面の範囲内をSIMA保存

地番指定: 3045-1

座標画地の登録

終了

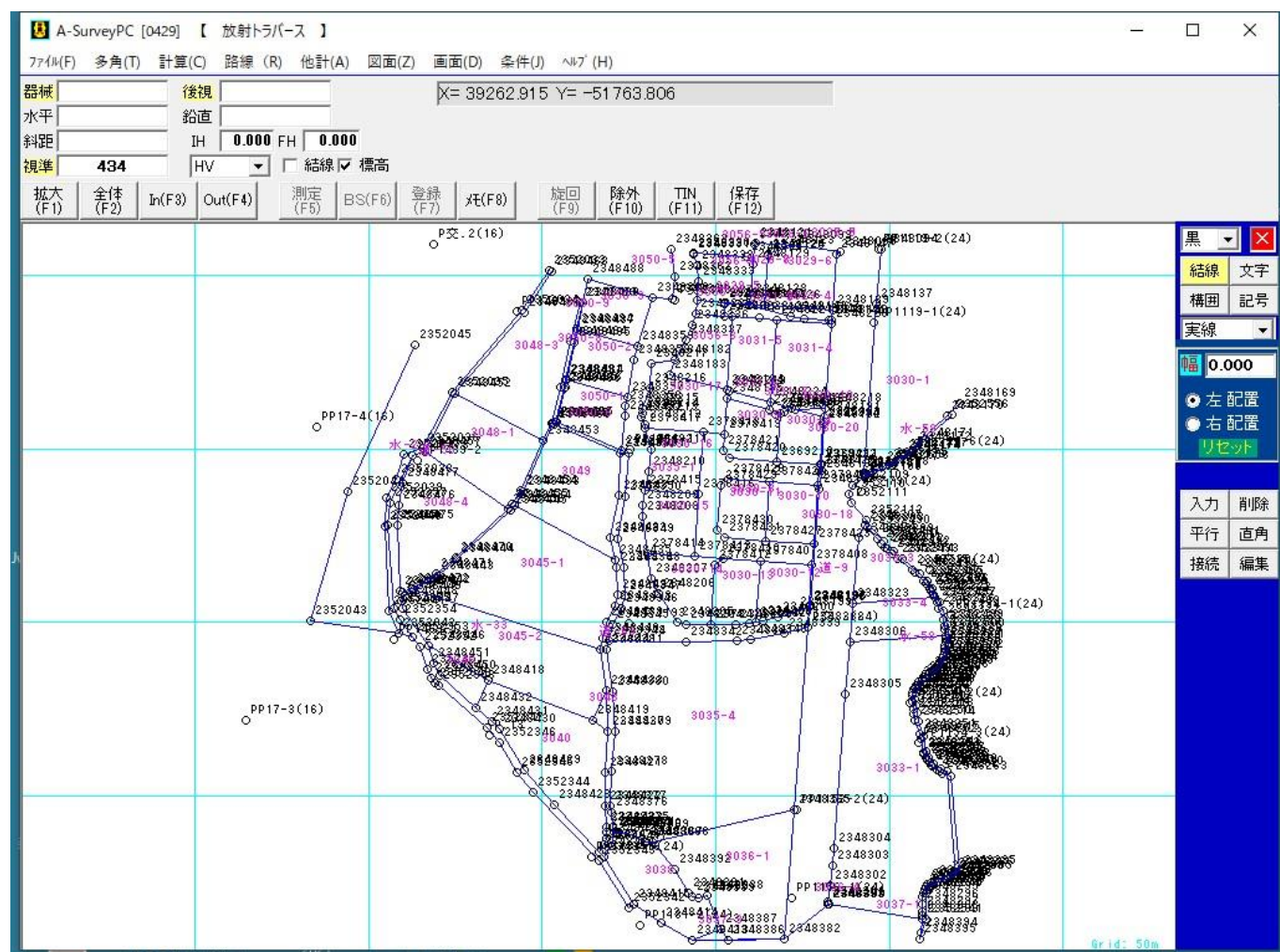


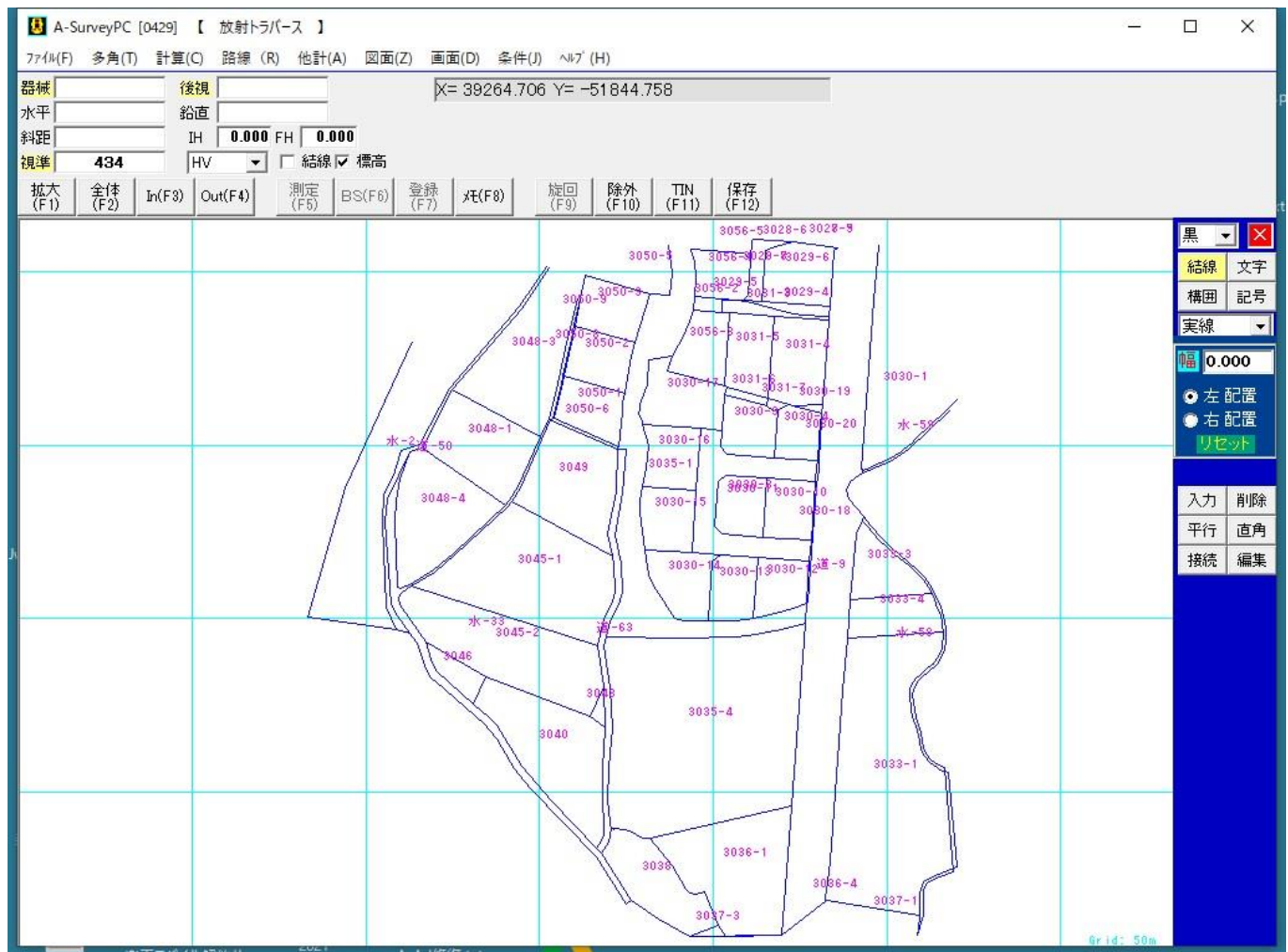
「画面の範囲内を SIMA 保存」のボタンを押し、SIMA のファイル名を入力します。

SIMA 保存が完了しましたら、「終了」ボタンを押します。

「データ管理」の「SIMA 読込」で先ほど、保存した SIMA ファイルを読み込みます。

画地の構成点が範囲に含まれない場合は、開放画地になります。





より簡単に、判り易く、速く処理が出来ると思います。